

SPACE NIGHT RACE



競輪を発案した男のメモリアル
競輪の生みの親・故濱田小倉市長の功績を語り継ぐ

戦災復興の一環としてスタートしたのが「競輪」。昭和23年11月、ここ小倉の地が選ばれたのは当時の市長、故濱田良祐氏の尽力によるもの、その功績を称えて競輪祭の新人王に「濱田賞」を授与して来たが、現在は「ヤンググランプリ」として独立したため、北九州市としては伝統ある賞を残し、後世に伝える意味で現在は記念が無い小倉で年一回F1開催の冠名として続けてる由緒ある大会が、記念にも負けない豪華メンバーでナイターとして華々しく開催されます。

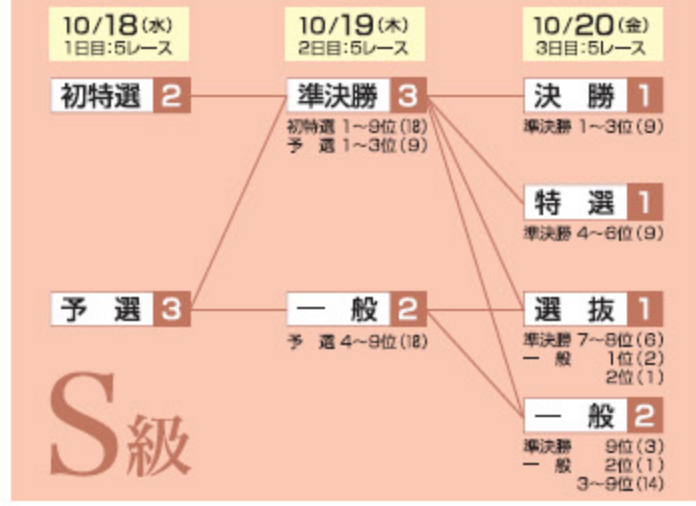
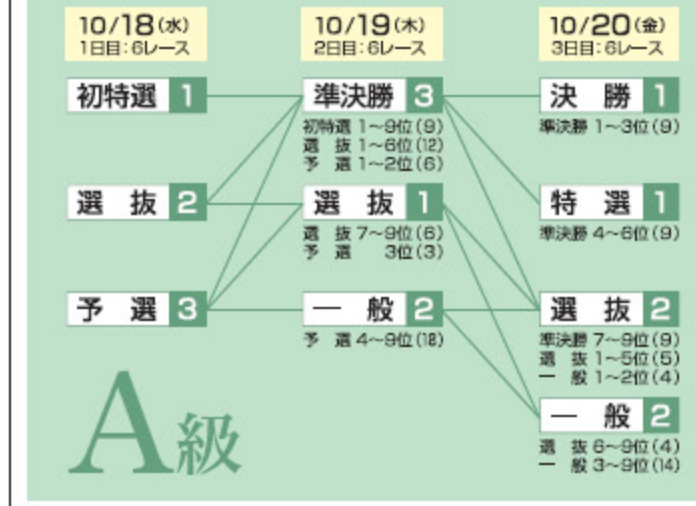
ナイターKEIRIN in 小倉
スーパーナイター濱田賞争奪戦 [F1]

10/18水 19木 20金

小倉競輪場、サテライト北九州、ハイビジョンシアター門司、久留米競輪場で発売

北九州市
小倉けいりん
北九州メディアドーム
競輪番号 81#
ホームページ
http://www.kokura-keirin.com

スーパーナイター濱田賞争奪戦 [F1] 概定番組表



楽しいイベントやファンサービスも盛り沢山!!

10月18日 15時開門
けいりん舞台裏ツアー 参加者募集
競輪の舞台裏を体験してみませんか?
●競技4部門の舞台裏の見学 ●鐘やスターター等審判執務体験
※10/18(水)の3レース終了までに、本場4階「けいりんガイダンスコーナー」へお越しください。1回につき6名程度を募集いたしますので、応募者多数の場合は抽選となります。

カップルデー
男女カップル先着10組様を
小倉競輪場「ラウンジ席」へ無料で招待!
10/18(水) ※ご希望のお客様は、本場4階「インフォメーション」までお越しください。

10月19日 15時開門
ホテルニュータガワ杯 ちゃりんこナイトレース 参加者募集
●400mバンクをママチャリで1周して競います。
1着になられた方には
「ホテルニュータガワ」様より素敵な賞品をプレゼント!
※10/19(木)の3レース終了までに、本場4階「けいりんガイダンスコーナー」へお越しください。1回につき6名程度を募集いたしますので、応募者多数の場合は抽選となります。

濱田賞大予想会 本場4階ステージ
10/19(木) 6レース、10レース発売中
20(金) 15時10分から15時30分まで
6レース、10レース発売中
専門解説員・木庭賢也さんとタレントの伊藤克信さんを迎えて、スーパーナイター濱田賞争奪戦の大予想会を行います。さらに、関東から川崎、平塚競輪場で大人気の「予想屋としちゃん」こと、青木利光さんも参加します。
木庭賢也 伊藤克信

10月20日 15時開門
小倉けいりんCS放送の解説でおなじみ、コンドル出版社「武田圭二」氏による
S級決勝競走選手インタビュー
10/20(金) 7レース発売中 本場4階ステージ
S級優勝選手表彰式 プレゼンター募集
あなたもファン代表としてS級決勝競走の表彰式に出席しませんか?
※10/20(金)の6レース終了までに、本場4階「けいりんガイダンスコーナー」へお越しください。応募者多数の場合は抽選となります。
表彰時には、優勝選手からファンの皆様へ感謝を込めてオリジナルTシャツを投入!

レディースデー 女性のためのグループ先着20名様を
小倉競輪場「ラウンジ席」へ無料で招待!
10/20(金)
※ご希望のお客様は、本場4階「インフォメーション」までお越しください。
(女性お一人でのお申込は受け付けておりません)

競輪体験コーナー 10/20(金) 開門時から19時30分まで
本場第7ゲート付近
設定されたタイムをクリアすれば、景品等をプレゼント!
●フィットネスバイクでタイムを競います。 ※景品は数に限りがあります。
ラッキーカード 10/20(金) 小倉競輪場へご来場の方
濱田賞参加選手のサイン入りグッズ等を抽選でプレゼント!
先着700名様にラッキーカードを進呈します。

北九州発祥コーナー 10/20(金)
バナナのたたき売り 5レース、9レース発売中 口上後、実演販売を行います。
焼うどん販売 本場第7ゲート付近にて、開門から先着50名様に割引券を進呈!
場内食堂から特別メニューとして販売いたします。
ポン菓子プレゼント! 先着500名様にポン菓子を配布します。
第11レース決勝競走3連単車券進呈
10/20(金) 小倉競輪場へご来場の方、先着504名様
予想紙プレゼント 10/20(金)
小倉競輪場へご来場の方、先着200名様

SKY Perfec TV「SPEEDチャンネル」放映予定 ●10/18(水) 391ch ●10/19(木) 390ch ●10/20(金) 392ch
※詳細についてはホームページをご確認ください。 http://www.speedchannel.co.jp/

小倉競輪のホームページが面白い!
http://www.kokura-keirin.com
小倉競輪の案内はもちろん、実況ライブ配信等、ナイターレースを中心に情報をご案内しております。

小倉アスリートファンサイト
http://www.kafs.jp 小倉競輪の選手情報が満載!

小倉競輪ファンクラブ メールマガジン
応募はこちらから
http://www.kokura-keirin.com/mailmagazine/mobile.html
PCの方はホームページよりお願いします。
※コンドル出版社「武田圭二」氏によるレース展望等を配信。

開催案内等 093-500-1212

テレドーム ※一部の携帯端末・PHSからはご利用できません。
実況(選手紹介・実況) 0180-999-911
結果(2車単・3連単) 0180-999-922
結果(その他の種式) 0180-999-933

Fネット
162#287-093-941-1747-情報番号#
情報番号 案内内容
01 出走表
02 小倉競輪場のお知らせ

メディアドームで
舟券が買える
ようになります。

競輪場外発売場ミニポートピア北九州メディアドーム
2006.10.20(金)オープン
バイナブルナイターレースは、
1レース発売開始15:00/最終12レース発売開始20:40

若松競艇 北九州メディアドーム
http://www.wmb.jp/

S級展望 特別並の超豪華メンバーが集結

ネームバリューは旧小倉バンクで競輪祭3度の優勝がある3代目グラントスラマーでGI15回Vの記録保持者、神山雄一郎。すでに自力は卒業しているが今回は関東でも信頼している小林大介が頼みの綱。今年も賞金で3年連続のグランプリ出場をほぼ決めていた佐藤慎太郎は、2年連続競輪祭決勝進出している日本一

安定している実力者、別に目標不在でも抜け出せるのに、ラインの後輩森田達也・明田春喜を帯同しての参加、これでは負ける要素は無い。かの強力布陣。今年も競輪祭だけでなく地元花月園オールスターでも優勝の佐々木龍也の「バートナー」は、復活が待たれる栗田雅也。中部からは全国区のスターに成長した山内卓也が

勇躍登場、先導役は気心知れる原真司で田島高志が後を固めるのは有利。金田健一郎・大井啓世・西郷剛の近畿トリオは各々が別々に闘うが、準決突破は厳しいのが現実。迎え撃つ九州勢の柱は、小倉ドームを得意にしている池尻浩一、先導役は八谷誠賢と坂本健太郎。



佐藤 慎太郎 (福島/78期)

3年連続GP出場に王者

今年も競輪祭から始動、9月現在まで優勝歴こそ無いが、競輪祭・高松宮記念林・オールスターの優出で賞金を稼ぎ、3年連続のグランプリ出場をほぼ決めていた強豪、自力型の宝庫である北日本地区に在籍している有利さは勿論でも、それ以上に常に頂点を考えて努力している真摯さが得点日本一を続けている。競輪祭は2年連続の優出であれば自分の庭同然。単騎でも突っ走る脚力に引きなげ、明田春喜・森田達也を自由に使えるのは正に鬼に金棒状態。



神山 雄一郎 (栃木/61期)

輪史最強の真摯な超スター

御存知、輪史最強レーサーを自己共に認めている3拍子も4拍子も兼ね備えた不世出の大スター、3代目グラントスラマーだけでなく、生運賞金獲得20億円に特別(GI・V)15個は独走中、唯一足りないのはグランプリのタイトル。今年も全日本選抜(12月平)を獲得し、今年まで追い詰められても、自信あるのか余裕しなくしゃくしゃなのも復活の「狼煙」を上げんと調整しての参加。由緒ある「濱田賞」のタイトルは新人王で獲得しているだけに2個目に意欲満々。



池尻 浩一 (福岡/63期)

九州輪界の知恵袋

八女高校の時は陸上競技と学業を立派に両立させ、将来は「プロの競輪選手」と決断してからの行動は早く、63期に適性で合格。しかし学業の方もと試みに受験した国立熊本大学・長崎大学にも合格の偉業。スターになるための努力は惜しまず、現在の地位を築いただけでは物足りず、葛つて来る者は拒まずで、若手を率先して育成しているリーダー。小倉のドームバンクは得意にして居り、競輪祭での優出にFIVも。今回は地元代表として強豪を迎え撃つが、自信ありは頼もしい限り。



山内 卓也 (愛知/77期)

中部の小天狗、再進撃

昨年の玉野西王座を獲り、躍中部を代表するスターに成長。同期の小野俊之・小倉龍一は同級生で最高の友でありライバル。今年も練習中のギョクリ腰で出遅れたが、痛む中でも頑張りた小松島ふるさとタービーで優出、其の後も確かなコース取りに鋭い決め脚、たまに放つ捲りで存分に実力をアピール。調子は体調の良さと共に上昇の一途。小倉のドームバンクは好きで得意と言っており、不安はゼロ。今回は後輩原真司が頼みの綱になるが、自分でもレースを作れるのは大きなプラス。



栗田 雅也 (静岡/84期)

復活が待たれる怪童

今年も完全に復活していたのに、7月の函館サマーナイト(GII)の初日にゴール後落車で古傷の鎖骨を又々骨折の不運。しかし約3ヶ月もあれば練習はほぼ完璧の状態か。出走すると決めた以上は半生可能な気持で無いし、後続を瞬時の間に引き離してしまおう猛突先行で逃げて逃げ逃げる。



小林 大介 (群馬/79期)

上州の暴れん坊、見参

兵藤一也・手島慶介・後関信一・稲村成浩・矢口啓一郎に追い付き追い越せの精神で努力している、何とも魅力ある若者。戦法は先行・捲りでも、只後を引き出すだけでなく、常に勝利を前提にしたファンには頼もしいレーサー。調子の方は寛仁牌・オールスターのGIを走り、上昇の一途。



明田 春喜 (北海道/89期)

器用で激しい北海の熊

今年も1月の高松記念でいきなり優勝、FII戦でも優勝を経験、同僚同期の菊地圭尚を大きくリードしていたのに、寛仁親王の落車で大きく出遅れたのが、それでも9月には地元函館で復帰、準Vの快走。A級時代から得意戦法は好位置キープしての捲り。恵まれた体躯に素質で狙うは2度目のV。



森田 達也 (福島/88期)

モデル顔負けのハンサム

小顔なのに上下半身の充実度は男でも惚れ惚れしてしまうハンサムボーイ、それなのに早くも2児(女)の父とは。戦法はデビュー以来先行一本。8月は誘導早期追い抜きの重注に失格1度で2点越えの自棄欠場。この間は練習演習の毎日であったなら先を行く同期同期の山崎芳仁・渡辺一成・成田和也以上のパワーを身に付けてたかも。先輩佐藤慎太郎の先導役を務める。



八谷 誠賢 (福岡/77期)

絶好調、地元Vに燃える

実父英樹氏(引退)の頑張る姿勢を見て、父が果たせなかった「日本一」の夢を実現するため練習の裏付けが、確実にパワーアップして居り、今回の「濱田賞」を機にステップアップせんと、今回の「濱田賞」を機に見据えた先行・捲り。富山ふるさとタービーの大迫力こそが現在の調子であり、実力か。力強さ以上に立派なのが誰からでも好かれる性格。任されたら9着覚悟ですつ飛んで行くつもりで自分の責任で済ます最高のレーサー。



金田 健一郎 (大阪/80期)

近畿輪界を支える名巧者

今年も調子が上がって来れば落車の連続、それでも体操競技で鍛え抜かれた強靱な肉体に守られて休まず走り続けていた無理が祟り、8月・9月は最悪、しかし辛抱して走り続けて来たのが良い方向に。今回は近畿に強力自在型不在は痛い、そこは経験とテクニックで補っての決勝進出。



大井 啓世 (奈良/58期)

ド根性で頑張るいぶし銀

失格で2班に甘んじているが、来期の1班復帰が決まり勇気百倍、これまでの苦勞を考えると、これくらいの事は平氣の平左。時間さえあれば練習に打ち込んでる超が付く真面目な巧者。師と仰いでいる同期渡辺一貴の教えを忠実に守り、競輪道を買っている姿に魅了されている玄人ファンは日本一。



佐々木 龍也 (神奈川/57期)

常時明日無き闘いの闘将

重度の腎臓病と闘う中で、これをハンデとせず逆に励みにして成長し続けている輪界屈指の勝負師。何時バンクで倒れてもおかしくないギリギリの状態を闘っているのが、一戦一戦が命懸けの勝負のためシビア過ぎるの非難もあるが、常に1着を狙う姿勢に共感するファンは多い。今年も競輪祭で見事優出、地元花月園のオールスターでも優出果たし、大輪の花を咲かせたのは苦勞と努力の賜物。競輪祭以来の小倉ドームに成るが、心待ちにしてただけに万全の状態に仕上げたのは明白。

A級展望 ニュースター、服部が堂々の主役

前半戦を盛り上げるA級もS級に負けぬない楽しみな若手に実績あるベテランが激しく備を削る事に。本命は熊本輪界のホープ服部克久、父は現役レーサーの良一で、早くから注目されていた素質がここに来て開花、今期は9月末までに優勝3回、一宮では同期のライバル

阿竹智史を撃破してのもの、ドーム向きのスピードで連日後続を引き離してのケースも。後位を主張するのは巧者中野龍浩。S級戦でも決勝に乗っていた実力者、青島宗仁の目標は北日本のホープ小谷田公則、白石謙が3番手を固め、きっちり東でライン形成。中部、近畿は

A級出場予定主力選手データ

級別	選手名	年齢	府県	卒期	1着	2着	3着	差外	勝率	連対率	前4ヵ月得点	逃	捲	差	ク	BK
A1	青島 宗仁	42	静岡	51	5	2	4	4	.312	.437	91,33	0	0	6	1	0
A1	中野 龍浩	42	佐賀	53	4	2	2	10	.222	.333	88,22	0	0	5	1	0
A1	白石 謙	43	東京	55	1	3	4	11	.050	.200	89,05	0	0	2	2	0
A1	杉山 義徳	40	福岡	58	0	1	1	18	.000	.055	79,72	0	0	0	1	0
A1	黒田 大介	32	愛媛	77	8	2	1	10	.380	.476	91,42	0	3	6	1	2
A1	別所 英幸	26	福岡	83	4	4	0	10	.222	.444	84,44	5	3	0	0	9
A1	小谷田公則	25	福島	88	5	0	1	12	.277	.277	87,72	1	4	0	0	3
A1	藤原 克久	25	熊本	90	10	3	1	4	.555	.722	92,33	3	10	0	0	7
A2	黒田 大介	40	奈良	60	3	3	2	8	.176	.352	85,50	4	2	0	0	10
A2	今村 康志	37	福岡	66	2	4	2	10	.111	.333	88,00	0	0	5	1	0
A2	藤 正幸	32	熊本	80	3	3	1	13	.150	.300	74,25	3	3	0	0	10
A2	藤原 克久	25	群馬	90	2	6	1	10	.100	.400	83,73	4	4	0	0	10
A2	藤原 亮介	22	千葉	90	3	0	2	5	.300	.300	74,90	2	1	0	0	3
A3	赤松 吉博	47	京都	50	7	5	1	13	.269	.461	77,03	0	12	0	0	7
A3	田中 孝法	24	福岡	91	3	3	1	11	.166	.333	76,94	5	1	0	0	13

(直近4ヵ月成績集計/平成18年9月19日現在)

S級出場予定選手データ

級別	選手名	年齢	府県	卒期	1着	2着	3着	差外	勝率	連対率	前4ヵ月得点	逃	捲	差	ク	BK
S1	佐々木龍也	41	神奈川	57	3	1	2	6	.250	.333	112,58	0	0	3	1	0
S1	金田健一郎	39	大阪	60	1	2	3	6	.076	.230	104,16	0	0	2	1	0
S1	山口 健二	39	高知	60	0	2	0	18	.000	.100	100,25	0	0	1	1	0
S1	神山雄一郎	38	栃木	61	4	5	1	5	.250	.562	113,13	0	1	6	2	0
S1	池尻浩一	37	福岡	63	1	5	1	11	.052	.315	107,50	0	0	3	3	0
S1	守田 秀昭	35	熊本	67	0	0	4	14	.000	.000	99,72	0	0	0	0	0
S1	西郷 剛	37	兵庫	69	0	0	1	12	.000	.000	99,53	0	0	0	0	1
S1	山内卓也	29	愛知	77	2	5	2	8	.117	.411	108,17	0	1	5	1	0
S1	八谷誠賢	31	福岡	77	5	0	1	14	.250	.250	102,70	3	2	0	0	10
S1	佐藤慎太郎	29	福島	78	5	4	6	5	.250	.450	114,45	0	0	8	1	0
S1	小林大介	28	群馬	79	0	3	1	12	.000	.187	103,56	1	1	0	1	6
S1	田島高志	28	三重	79	1	3	2	8	.058	.235	105,00	0	0	3	1	0
S1	栗田雅也	27	静岡	84	1	0	1	2	.250	.250	107,00	1	0	0	0	4
S2	佐々木龍也	46	佐賀	43	2	3	2	18	.080	.200	99,40	0	0	3	2	0
S2	西山 良兼	47	福岡	44	0	6	2	6	.000	.375	96,21	0	0	2	4	0
S2	西尾 芳樹	46	熊本	45	0	1	4	7	.000	.083	93,83	0	0	0	1	0
S2	田村 博一	46	静岡	46	2	2	3	12	.105	.210	100,00	0	0	4	0	0
S2	黒田 龍浩	44	大塚	49	1	1	2	16	.050	.100	92,45	0	0	1	1	0
S2	山崎 俊光	40	茨城	55	0	2	3	13	.000	.105	94,94	0	0	1	1	0
S2	池澤 貴文	40	茨城	56	3	1	5	13	.136	.181	97,40	0	0	3	1	0
S2	大矢 野也	39	大阪	57	2	3	2	10	.111	.277	96,70	0	0	5	0	1
S2	大井 啓世	41	奈良	58	2	0	2	8	.153	.153	105,25	0	0	2	0	0
S2	北川 浩一	40	福井	59	0	1	0	17	.000	.055	92,44	0	0	1	0	0
S2	藤原 明	39	北海道	61	5	2	2	7	.312	.437	102,62	0	0	5	2	0
S2	小坂 勇也	37	熊本	64	1	3	3	6	.076	.307	96,15	0	0	3	1	0
S2	中谷 渉	37	福岡	64	2	0	2	11	.111	.111	93,33	0	0	2	0	0
S2	山口 進一	36	茨城	65	1	2	1	12	.062	.187	95,56	0	0	2	1	0
S2	藤原 亮介	35	茨城	70	0	1	2	12	.000	.066	92,80	0	0	1	0	0
S2	志村 正三	34	東京	70	3	2	1	6	.250	.416	101,25	0	0	4	1	0
S2	山田 圭二	34	愛知	70	2	1	2	13	.105	.157	94,38	0	0	2	1	0
S2	武智 尚之	35	愛媛	70	0	0	0	15	.000	.000	88,33	0	0	0	0	0
S2	佐藤 成人	32	奈良	71	3	2	0	12	.176	.294	95,17	1	2	1	1	2
S2	中田 謙二	33	沖繩	73	0	2	4	9	.000	.125	102,40	0	0	1	1	0
S2	中川 博司	31	熊本	78	2	5	2	9	.105	.388	98,72	0	1	5	1	0
S2	安藤 孝正	30	埼玉	82	0	1	0	15	.000	.062	89,82	0	0	1	0	0
S2	小島 雅幸	31	埼玉	83	0	5	2	10	.000	.277	98,47	1	4	0	0	4
S2	池田 周平	29	高知	83	1	2	0	4	.125	.375	92,00	3	0	0	0	4
S2	西村 豊	26	三重	84	3	0	5	12	.150	.150	95,95	2	0	1	0	10
S2	原 真司	29	岐阜	86	3	1	4	13	.136	.181	99,14	2	1	1	0	8
S2	坂本健太郎	26	福岡	86	6	2	0	13	.272	.363	96,52	3	5	0	0	7
S2	近藤 俊明	28	神奈川	87	1	0	2	18	.047	.047	90,57	0	1	0	0	7
S2	藤原 亮介	23	福島	88	2	4	1	7	.142	.428	105,14	4	1	1	0	10
S2	小笠 正樹	25	千葉	88	7	3	2	9	.333	.476	97,47	5	4	1	0	8
S2	明田 春喜	25	北海道	89	1	1	3	2	.125	.250	107,42	0	2	0	0	2
S2	山田 英明	23	佐賀	89	2	1	1	12	.125	.187	91,37	3	0	0	0	9
S2	池田 智明	39	福岡	57	0	1	1	18	.000	.047	89,95	0	0	0	1	0

(直近4ヵ月成績集計/平成18年9月19日現在)